

会場へのアクセスとお問い合わせ



- 東京本部(サイエンスプラザ)
〒102-8666 東京都千代田区四番町5-3 サイエンスプラザ

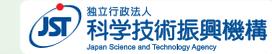
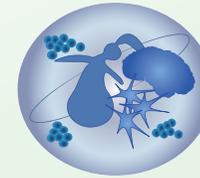
東京本部(サイエンスプラザ)へのアクセス

- ・東京メトロ有楽町線「麹町駅」(6番口)より 徒歩5分
- ・JR「市ヶ谷駅」より 徒歩10分
- ・都営新宿線、東京メトロ南北線・有楽町線「市ヶ谷駅」(A3番口)より 徒歩10分
- ・東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」(5番口)より 徒歩10分

■ お問い合わせ・お申込み先 ■

JST さきがけ「脳情報の解読と制御」研究領域事務所

〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台2-2-2 ATR内
TEL 0774-98-3763 FAX 0774-95-0384
E-mail: bando@bmi.jst.go.jp
URL: <http://www.bmi.jst.go.jp/>



さきがけ「脳情報の解読と制御」研究領域

研究成果報告会 (第2期採択者)

入場無料、来場歓迎

特別講演

笹井 芳樹 先生
入来 篤史 先生
伊佐 正 先生

特別参加

池谷 裕二 先生



と き：平成25年1月21日(月)9:50～18:20

ところ：科学技術振興機構
東京本部(サイエンスプラザ) B1 大会議室
東京都千代田区四番町5-3

お申し込み先: bando@bmi.jst.go.jp
参照 URL: <http://www.bmi.jst.go.jp>

主催：独立行政法人 科学技術振興機構

ご挨拶

平成20年に、さきがけ「脳情報の解読と制御」研究領域が発足し、2期生として採択された14名のうち、3年型研究の10名が研究修了を迎えます。

計算・実験神経科学、工学、臨床医学、生物学、情報論等の様々な分野の融合により、BMI開発に必要な技術：脳活動から情報を読み出す脳情報解読技術、得られた脳内情報をもとに外部機器等を制御する機器制御技術、外部情報の脳へのフィードバック技術等を実現するための従来にない革新的要素技術が創出されたのではと存じます。

多くの方々のご来場を賜り、研究者との活発なご議論をいただきたく、ご案内申し上げます。

なお、4名の最先端研究者に特別講演をお願いしております。こちらもお楽しみください。

研究総括 **川人 光男**

(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR)
脳情報通信総合研究所 所長



プログラム

9:00 開場・受付開始

9:50 ご挨拶 研究総括 川人 光男

第一部 司会：笹井 芳樹 アドバイザー

10:00 感覚情報をコードする局所神経回路の機能構築
(東京大学) 喜多村 和郎



10:30 情動記憶形成と消去を担う扁桃体 局所回路の
制御機構の解明と応用
(東京慈恵会医科大学) 渡部 文子



11:00 記憶獲得維持の分子システムの解明
～記憶の消去は可能か？ (横浜市立大学) 竹本 研



11:30 特別講演 司会：川人 光男
「多細胞社会の自己組織化と cytosystems dynamics」
(理化学研究所) 笹井 芳樹

12:30-13:30 昼食

13:30 特別参加* 司会：川人 光男
「皮質回路の可塑性・シナプスから個体へ」
(東京大学) 池谷 裕二



第二部 司会：入来 篤史 アドバイザー

14:00 リアルタイム TMS 制御による脳情報処理の操作的
検証 (理化学研究所) 北城 圭一



14:30 モチベーションの脳内機構と制御
(放射線医学総合研究所) 南本 敬史



15:00 特別講演 司会：川人 光男
「Triadic Niche Construction：人間知性進化の
生物学的考察」 (理化学研究所) 入来 篤史

15:30- 15:40 休憩

15:40 特別講演 司会：川人 光男
「これからの神経科学・還元と統合・」
(自然科学研究機構) 伊佐 正

第三部 司会：伊佐 正 アドバイザー

16:10 BMI を介した観察者間の知覚共有技術の開発
(産業技術総合研究所) 林 隆介



16:40 大脳皮質への神経活動入力による機能回復促進
(産業技術総合研究所) 肥後 範行



17:10 脳機能画像と多チャンネル electrocorticogram
融合による言語機能関連 BMI の開発
(旭川医科大学) 鎌田 恭輔



17:40 実行動下動物における方向情報の脳内表現と変換
機構の解明と展開 (北海道大学) 小川 宏人



18:10 閉会の挨拶 (独) 科学技術振興機構

18:30 から交流会を同じ場所で開きます。交流会冒頭に
2期生(3年型)修了者に修了書の授与式を行います。

* 最先端・次世代開発研究支援プログラムへ移行

